

指宿市立 指宿商業高等学校

団体の紹介・活動の目的

「地域に愛され、地域と連携する」専門高校として、地域や保護者をはじめ多くの方々に支えられながら、株式会社指商、指商デパート等々、実学によるビジネス教育の実践に力を入れています。

経営方針の一つである、「地域や関係機関との綿密な連携を図り、キャリア教育の充実とボランティア活動の推進」に基づいて活動を実施しています。

連携・協力している団体など

いぶすき観光協会

指宿市役所市民協働課パートナーシップ推進係 等

活動の内容

地域貢献事業の一環として、株式会社指商の利益の中から市内小中学校に図書を送っています。ファミリーマートと協働し、南薩地区の特産品を活かした商品開発・販売に取り組んでいます。また、市と連携しパープルリボン運動の啓発活動にも取り組んでいます。

観光特急「指宿のたまて箱」運行に伴って始めたICP活動は、「おもてなし」の心「茶いっぺ」の思いで、観光客へ指宿の良さを発信し、心に残る活動を目指し行っています。

ビジネス教育を通して身につけた企画力や語学力を生かし、商品開発や地域貢献・地域活性化につなげる取り組みを行っています。

1



「市内小中学校へ本の寄贈」

株式会社指商の活動で得た利益の一部を地域に還元するため、本の寄贈を行っています。

2



「『指宿のたまて箱』車内でのお茶のおもてなし」

ICP（いぶすき茶いっぺプロジェクト）の中で観光特急「指宿のたまて箱」の車内でお茶のおもてなしを行っています。

3



「指商デパート」

今年で28回目の指商デパートを11月4日に実施しました。生徒が商品の仕入から販売・決算まで行っています。今年も多くのお客様で賑わいました。

4



「『いもっこ和パフェ』の販売・PR活動」

南九州ファミリーマートと協働により、さつまいもを使用したスイーツ「いもっこ和パフェ」を鹿児島・宮崎県のファミリーマートで発売しました。